

(お 知 ら せ)



平成 25 年 4 月 9 日
日本原子力発電株式会社

敦賀発電所の近況について

敦賀発電所の近況について、以下のとおりお知らせします。

1. 運転状況について（平成 25 年 4 月 9 日現在）

1 号 機 沸騰水型（35 万 7 千 kW）	第 33 回定期検査中 平成 23 年 1 月 26 日～未定*
2 号 機 加圧水型（116 万 kW）	第 18 回定期検査中 平成 23 年 8 月 29 日～未定*

（ ）内は定格電気出力

*：福島第一原子力発電所事故に対する安全対策の実施状況を踏まえ、地元のご理解を得ながら計画します。

2. 故障等の状況について（平成 25 年 3 月 7 日～平成 25 年 4 月 9 日）

（1）法律に基づく報告事象

なし

（2）安全協定に基づく異常時報告事象

なし

（3）保全品質情報等

なし

3. 敦賀発電所 3，4 号機 準備工事について（平成 25 年 4 月 9 日現在）

（1）建設準備工事

現在、背後斜面の緑化管理等の建設予定地の維持管理を継続して行っています。

（2）仮設工事関係

現在、コンクリートプラントの維持管理等を継続して行っています。

4. 東北地方太平洋沖地震関係

(1) 敦賀発電所敷地内破砕帯の追加調査状況について

平成25年3月8日に開催された原子力規制委員会の「敦賀発電所敷地内破砕帯の調査に関する有識者会合」の第3回評価会合において敷地内破砕帯について審議が行われましたが、その取りまとめ方は、一方的かつ公平・公正さを欠いたものであり、容認できない旨のコメントを同日発表するとともに、平成25年3月11日に原子力規制委員会に運用を改めて頂くよう要請文書を提出しました。

平成25年2月5日に「敦賀発電所 敷地の地質・地質構造 D-1破砕帯について（中間報告書）」を原子力規制委員会に提出した以降に得られた、D-1破砕帯の連続性、K断層の分布形状等に関する新たな調査結果を加えた「敦賀発電所 敷地の地質・地質構造 D-1破砕帯について中間報告書（その2）」等を平成25年3月15日に原子力規制委員会に提出しました。

（平成25年3月8、11、15日発表済み）

5. その他

(1) 敦賀発電所 原子力事業者防災業務計画の修正について

東日本大震災の教訓を踏まえ、原子力災害対策特別措置法や防災基本計画等が改正されたこと及び原子力災害対策指針等が策定されたことに伴い、事業者に対して「原子力災害予防対策の実施」等、新たに取り組むべき事項が示されました。

また、当社が定める原子力事業者防災業務計画に反映させ、関係自治体と協議の上、国に届け出ることが省令で定められました。

（平成25年1月11日発表済み）

当社は、敦賀発電所の原子力事業者防災業務計画の修正案を取りまとめ、平成25年1月11日より開始した関係自治体との協議を経て、平成25年3月18日、内閣総理大臣及び原子力規制委員会に届け出ました。

（平成25年3月18日発表済み）

(2) 燃料集合体ウォータ・ロッドに関する調査結果の報告等について

当社は、原子力規制委員会からの指示に基づき、燃料集合体のサンプル点検を実施し、ウォータ・ロッドに曲がり等の異常がなかったことを、平成25年3月29日、原子力規制委員会に報告しました。

また、旧原子力安全・保安院からの指示に基づく燃料集合体チャンネルボックスの点検・調査については、広範な詳細調査を実施し、原因究明・再発防止対策の取りまとめに時間を要していることから、今後、まとめ次第報告します。

（平成25年3月29日発表済み）

(3) 平成25年度供給計画について

当社は、平成25年度供給計画を策定し、経済産業省に届出ました。

＜平成25年度供給計画のうち、電源開発計画＞

	地 点 名	出 力(万kW)	着工年月	使用開始年月
加圧水型軽水炉	敦賀3号機	153.8	(注)	(注)
	敦賀4号機	153.8	(注)	(注)

(注)敦賀発電所3、4号機については、現在、未着工。着工年月及び使用開始年月については、今後の国におけるエネルギー政策、安全規制に係る状況等を踏まえ、記載予定。

(平成25年3月29日発表済み)

(4) 不燃性放射性雑固体廃棄物の直接充てん固化処理方法の採用について

当社は、敦賀発電所の固体廃棄物貯蔵庫にドラム缶等で保管している不燃性放射性雑固体廃棄物（以下、「雑固体廃棄物」という。）※¹の処理の効率化を図るため、現在、雑固体減容処理設備で行っているプラズマ熔融減容固化処理※²に加え、雑固体廃棄物を直接ドラム缶に収納して固型化材（モルタル）を充てんする処理方法（直接充てん固化処理※²）を採用し、平成25年度より実施することとしました。

※1：管理区域内の取り替えたポンプ、配管等の金属類及びプラスチック類等。

※2：プラズマ熔融減容固化処理及び直接充てん固化処理にて製作した低レベル放射性廃棄物（ドラム缶）は、青森県六ヶ所村の日本原燃株式会社低レベル放射性廃棄物埋設センターへ搬出して埋設処分。

(5) 敦賀総合研修センター平成25年度公開研修コースのご案内について

敦賀市沓見の敦賀総合研修センターで平成25年度に開催する公開研修コース全29コースの参加募集のご案内を、当社ホームページに掲載しました。

なお、公開研修コースは、福井県が進める「エネルギー研究開発拠点化計画」における取り組みの一つです。

(6) げんでんふれあい活動

げんでんグループ社員が地域の皆様に直接、敦賀発電所敷地内の破砕帯調査に係る当社の見解と安全対策強化の取り組み状況をご説明させていただく各戸訪問対話活動を行います。

〔活動名称〕げんでんふれあい活動「こんにちは！“げんでん”です」

〔期 間〕平成25年4月13日（土）～平成25年4月19日（金）

〔訪 問 先〕敦賀市内全戸及び周辺町の区長宅 約25,300戸

〔訪 問 者〕げんでんグループ社員約500名

(7) げんでんふれあいギャラリー

＜個人・グループでの芸術活動、趣味の発表の場としてご利用頂いております。＞

1) 土遊創作庵 焼かない手づくり器作品展

〔自然の土を特殊加工し、焼かずに自然乾燥した器、火山灰、炭を使った器に絵付けが出来る土とオリジナル作品等を47点展示しています。〕

(4月9日～4月21日)

2) 平成24年度「青少年からのメッセージ・青少年へのメッセージ」

図画・ポスターの部入賞作品展

〔青少年健全育成敦賀市民会議主催の図画・ポスターの入賞作品展です。「明るく楽しい家庭」「住みよい町づくり」等をテーマに、小学生、中学生、高校生、一般市民からの応募の中から、入賞作品を70点展示予定です。〕

(4月23日～5月5日)

(8) げんでんふれあい福井財団イベント

＜福井県内の芸術・文化振興活動として以下の事業を実施します。＞

文化講演会

テーマ：「出会いの人生から学んだこと」

会 場：中郷公民館（敦賀市）

日 時：4月20日（土） 14：00～15：30

講 師：菊地 幸夫氏（弁護士）

主 催：敦賀市連合婦人会

敦賀発電所の運転実績等について (平成24年度)

平成25年4月9日
日本原子力発電株式会社

1. 運転実績の総括

平成24年度の当社敦賀発電所（1号機：沸騰水型軽水炉、定格電気出力35.7万kW、2号機：加圧水型軽水炉、定格電気出力116万kW）の運転実績は、以下のとおりです。

	発電電力量（億kWh）		時間稼働率（％）※1		設備利用率（％）※2	
	平成24年度	前年度実績	平成24年度	前年度実績	平成24年度	前年度実績
1号機	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2号機	0.0	約10.6	0.0	約10.0	0.0	約10.5

※1 時間稼働率：1年間の暦日時間数（365日×24時間）に対し、実際に発電した時間数の割合。

※2 設備利用率：定格電気出力で1年間運転した場合の発電電力量に対し、実際に発電した電力量の割合。

○1号機は、第33回定期検査を継続しています。

○2号機は、第18回定期検査を継続しています。

[添付資料 1、2]

2. 運転状況

(1) 定期検査

○1号機は、平成23年1月26日から第33回定期検査を実施しております。

○2号機は、平成23年8月29日から第18回定期検査を実施しております。

[添付資料 1]

(2) 運転期間

○1号機は、第33回定期検査を継続しています。

○2号機は、第18回定期検査を継続しています。

(3) 異常事象

○安全協定に基づき報告した異常事象は1件（うち、法律に基づく国への報告事象：0件）あり、周辺環境への放射能の影響はありませんでした。

[添付資料 3]

3. 輸送実績

新燃料の輸送、使用済燃料の輸送および低レベル放射性固体廃棄物の輸送実績は、添付資料の4、5、6に示すとおりでした。

[添付資料 4、5、6]

4. 主要設備の増改造

号 機	件 名	概 要	工 期
1号機	耐震裕度向上工事	既設設備の耐震裕度を一層向上させるため、格納容器冷却系等の配管サポートやケーブルトレイを強化します。 ※第33回定期検査にて継続実施（平成22年度～）	◎
1号機	原子炉再循環系配管取替工事	原子炉再循環系配管について、応力腐食割れに対する予防保全の観点から、耐食性に優れた材料に取り替えしました。また、この取り替え時の作業性を考慮し、原子炉再循環系につながる原子炉停止時冷却系および非常用復水器系の配管の一部、および原子炉再循環ポンプの延長ノズルについても取り替えしました。 ※1 第33回定期検査における最終検査待ち	●※1 (H23)
1号機	主復水器伝熱管修繕工事	主復水器伝熱管からの海水漏えいを防止するため、伝熱管の肉厚測定を行い、減肉が大きい伝熱管を取り替えしました。 ※1 第33回定期検査における最終検査待ち	●※1 (H23)
1号機	原子炉格納容器電気ペネトレーション取替工事	電気ケーブルが通っている原子炉格納容器の貫通部（電気ペネトレーション）について、気密性を保つ樹脂の経年劣化に対する予防保全として電気ペネトレーションを新品に取り替えしました。 ※1 第33回定期検査における最終検査待ち	●※1 (H23)
1号機	プロセス計算機等取替工事	プラント運転データの監視を行うプロセス計算機や原子炉手動制御系制御装置、移動式炉心内較正装置、警報装置の電子部品が製造中止となったことから、今後の保守性を考慮し、最新設計のものに取り替えしました。 ※1 第33回定期検査における最終検査待ち	●※1 (H23)
2号機	耐震裕度向上工事 （代替放水路設置工事）	2号機放水路について、浦底断層を回避するルートに変更するための工事を行います。 当該工事は、平成22年度から平成25年度にかけて実施する計画であり、平成24年度は放水路トンネルの覆工工事、放水口設備の工事を実施しています。	◎ (H22～)
1, 2号機 共通	耐震対応強化工事 （新潟県中越沖地震対応工事）	新潟県中越沖地震の対応として、地震動解析の精度向上のために大深度地震計の設置等を行います。	◎ (H20～)

【凡例】 ◎：実施中または平成25年度実施予定 ●：実施済
（ ）内は、実施済の年度を記載

5. 福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全性向上対策

号 機	件 名	概 要	工 期	
1・2 号機	福島第一原子力発電 所事故を踏まえた安 全性向上対策工事	福島第一原子力発電所事故を踏まえ、扉等のシ ール施工、使用済燃料ピット監視カメラや空冷式 非常用発電装置、防潮堤等の設置を行います。	1号機	◎
			2号機	◎

【凡例】◎：実施中または平成25年度実施予定

詳細は別紙1参照

6. 敦賀3，4号機建設準備工事

建設準備工事は、平成16年7月の工事着手時に計画した当初計画の敷地を確保するための造成工事等の準備工事を平成22年3月に終了しました。

現在は、追加の準備工事として、新たな工事を平成21年7月から実施しており、その進捗率は平成25年3月末で約80%です。

なお、平成16年から開始している準備工事全体の進捗率は、平成25年3月末で約87%です。

平成24年度は、増設予定地側で行っていましたが原子炉建屋背後斜面の追加切取工事のうち、原子炉建屋背面構台下部法面の安定性を高めるための補強工事（アンカー設置）等が平成24年5月に完了しました。現在、切取りを終えた法面の維持管理作業等を実施しています。

また、仮設用地側では、平成23年12月に完成したコンクリート製造・供給プラントにて実施していたコンクリートの品質確認のための試験を平成25年2月に完了しました。現在、施設の維持管理を実施しています。

以 上

平成24年度年間保守運営実績

1. 運転実績
2. 設備稼働実績
3. 対外報告事象一覧
 - (1) 法律に基づく報告事象および安全協定に基づく異常時報告事象
 - (2) 安全協定に基づく異常時報告に該当しない軽微な事象
 - (3) その他
4. 新燃料輸送（受け入れ）実績
5. 使用済燃料（搬出）実績
6. 低レベル放射性固体廃棄物輸送（搬出）実績

1. 運転実績

	運 転 概 要 図											
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1 号機												
	第 33 回定期検査											
	平成 23 年 1 月 26 日～定期検査開始											
2 号機												
	第 18 回定期検査											
	平成 23 年 8 月 29 日～定期検査開始											

凡例：

			
停止期間	調整運転中	運転中	トラブル停止

2. 設備稼働実績

号機名	発電時間 (時間)	発電電力量 (億キロワット・時)	時間稼働率 (%)	設備利用率 (%)
1 号機	0	0.0	0.0	0.0
2 号機	0	0.0	0.0	0.0

3. 対外報告事象一覧

(1) 法令に基づく報告事象および安全協定に基づく異常時報告事象

号機名	発生日	事象発生時 運 転 状 況	事 象 概 要	運転への 影響等	国への 報告区分 ^{※1}
					評価尺度 ^{※2}
2号機	H24. 8. 21	定期検査中	管理区域内での協力会社作業員の負傷	—	—
					—
					—

※1 法律：「核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」（原子炉等規制法）

※2 経済産業省による I N E S（国際原子力事象評価尺度）の評価

(2) 安全協定に基づく異常時報告に該当しない軽微な事象

適切かつ確実な情報提供を目的に、(1) 項以外で公表した事象

号機名	発生日	事象発生時 運 転 状 況	事 象 概 要	運転への 影響等
—	—	—	—	—

(3) その他

号機名	発生日	事象発生時 運 転 状 況	事 象 概 要	運転への 影響等
2号機	H24. 5. 17	定期検査中	放水口エリアにおける協力会社社員の負傷	—
2号機	H24. 7. 6	定期検査中	循環水配管の損傷	—
1号機	H24. 7. 11	定期検査中	補機冷却海水ポンプ（A）出口弁からの僅かなにじみ	—
1号機	H24. 7. 25	定期検査中	補機冷却海水ポンプ（B）出口弁からの僅かなにじみ	—
1号機	H24. 8. 17	定期検査中	燃料集合体チャンネルボックス上部の一部変色等	—
2号機	H25. 1. 11	定期検査中	放水口モニタのダウンスケール	—

4. 新燃料輸送（受け入れ）実績

号機名	輸送体数	搬出元事業社名	発電所到着日
2号機	24体	原子燃料工業(株) 熊取事業所	平成24年4月24日

5. 使用済燃料（搬出）実績

号機名	輸送体数	搬出先事業社名	搬出先到着日
—	—	—	—

6. 低レベル放射性固体廃棄物輸送（搬出）実績

号機名	輸送体数	搬出先事業社名	入港日／出港日
—	—	—	—

以上

福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全性向上対策の実施状況

▼H25年3月末

項 目	対 策 内 容	平成23年度	平成24年度	平成25年度
電源確保	電源車の配備(冷却手段の確保)	H23.3配備済		
	電源車の容量増加(冷却手段の多様化)	▼H23.6配備済		
	非常用発電機代替設備の配備 (冷温停止手段の確保)		1号:H24.3配備済 2号:H23.11配備済	
	空冷式発電装置の設置(恒設化)			詳細検討中
冷却確保 (原子炉)	消防ポンプの配備(冷却手段の確保)	▼H23.4配備済		
	海水ポンプの配備(冷却手段の多様化)	▼H23.5配備済		
	海水供給用可搬式ポンプの配備 (ディーゼル発電機の冷却用)	H23.9配備済		
	大容量海水ポンプの配備 (冷却手段のさらなる拡大)		1号:H24.8配備済 2号:H24.5配備済	
	海水ポンプ用モータ予備品の配備		1号:H24.5配備済 2号:H24.3配備済	
浸水対策	扉等へのシール施工	▼2号:H23.5施工済		1号:今定期検査にて実施中
	水密扉への取替			1号:今定期検査中 2号:H25.6予定
	防潮堤、防護壁の設置			詳細検討中 平成25年度予定
使用済燃料 プールの 対策	消防自動車等による給水手順の確立	▼H23.4確立済		
	消防自動車等からの給水用配管の新設		1号:H24.3設置済 2号:H23.12設置済	
	水位監視用カメラの新設		1号:H23.12設置済 2号:H23.8設置済	
	水位、温度監視用電源の非常用電源化		1号:H24.7実施済 2号:H23.12実施済	
	耐震評価の実施		2号:H23.12確認済	
その他の ハード 対策	免震事務棟の新設			
	外部電源の信頼性向上・強化			▼1号:H25.3実施済 平成25年度予定(2号)
	耐震サポートの総点検			1号:今定期検査中に実施 ▼H23.12実施済(2号)
	タンク基礎ボルトの総点検			▼H23.12実施済
	フィルター付き格納容器ベント設備の設置			詳細検討中
シビア アクシ デント 対策	通信手段の確保	▼H23.4衛星電話等配備済 ▼H23.12PHS交換機高所へ移設済 ▼H23.6簡易通話装置配備済		
	高線量対応防護服の配備	▼H23.7配備済		
	水素爆発防止対策	▼H23.6水素放出手順整備済 ▼H24.3原子炉建屋ベント設置済(1号)		H25.6予定(2号)
	がれき除去用重機の配備	▼H23.4配備済 ▼H23.9追加配備済	▼H24.4追加配備済	
	中央制御室換気系の確保	▼H23.6確保済		

▼H25年3月末

項 目	対 策 内 容	平成23年度	平成24年度	平成25年度
ソフト面 の対策	初動対応要員の確保	▼体制確立済(24名) ▼体制強化済(44名) * 訓練の結果等から継続的に検討		
	メーカとの連絡・支援体制の強化		H24.3三菱実施済 H24.5日立、東芝実施済	
	協力会社による発電所支援体制の確立		H24.6確立済	
	指揮命令系統の明確化		H24.3完了済	
	衛星電話の追加配備		H24.3配備済	
	衛星電話の屋外アンテナの追加設置		H24.9設置済	
	可搬型モニタリングポストの整備		H24.11整備済	
	現場情報を盛り込んだマニュアルの整備		▼H24.9整備済	以降継続実施
	アクシデントマネジメントの教育			▼H25.3実施済 以降継続実施